

アルコール・薬物依存症者における 風景構成法集団実施の効果について

板橋登子(神奈川県立精神医療センター)・早坂透(神奈川県立精神医療センター)

【問題と目的】アルコール・薬物依存症の治療において、一般に言語を媒介とした教育プログラムやミーティングが行われるが、依存症者は言語を媒介とした感情や欲求の表現が困難な傾向にある。そこで当院では、依存症者を対象とした集団での風景構成法を実践し、参加者には描画前後に気分を評定する尺度の記入を求め、描画による自己表現がもたらす気分変化を実感してもらうことを試みている。今回我々は、依存症者の集団風景構成法による気分状態の変化と、変化に影響を及ぼす要因を検討することを目的として本研究を行った。

【方法】調査の対象：依存症専門病棟にアルコール依存症または薬物依存症の診断で入院し、2014年6月～2015年5月の間に5回実施された集団風景構成法のいずれかに参加した58名。うち男性38名、女性24名で、平均年齢は48.05±12.85歳であった。

実施法：1時間半のセッションで集団風景構成法を実施した。用具はB4画用紙・黒サインペン・クレヨンを用い、教示は発表者が口頭で行った。セッション前後の気分調査として、一時的気分尺度(徳田, 2011)を行った。分析方法：風景構成法は、アルコール依存症者の風景構成法を通した回復過程に関する竹元(1994)の効果測定や鈴木・稲永(2001)による事例報告を参考にし、①絵の構成やまとまりの良さ、②彩色の多さやきめ細かさ、③人物像の動きの有無、の3点に着目した。①の指標として高石(1996)の「構成型」、②の指標として中野ら(1994)の「色彩の程度」、③の指標として皆藤(1994)の「積極的運動(動的または対人的)-消極的運動(静的または無運動)」をそれぞれ用い評定を行った。

一時的気分尺度の記入に不備のあった10名を除外した48名については、参加前後の得点をWilcoxonの符号付順位検定を用い比較を行った。さらに、実施前後の得点の差(終了後得点から開始前得点を減じたもの)について、構成型、色彩の程度との間でSpearmanの順位相関係数を算出した。また、人物の積極的運動群-消極的運動群の比較のためWilcoxonの順位和検定を行った。

【結果と考察】構成型・色彩の程度・人物像の動きについて、それぞれの分布を表1に記した。高石(1996)によると、成人においてはほぼすべてが構成型V～VIIの立体的統合段階に達する」とのことだが、依存症者の中に

は、具体的思考から抽象的思考への節目をなかなか越えられず、自我と対象との距離を置いて客観的に捉えようとする以前の段階にあるケースも少なくない。

描画前と描画後の一時的気分尺度の得点を表2に記した。Wilcoxonの符号付順位検定の結果、緊張、抑うつ、混乱、疲労において有意な低下が認められ、活気において有意な上昇が認められた。構成型と一時気分尺度の参加前後の得点差との相関は、緊張において弱い正の相関が、抑うつ、混乱にそれぞれ弱い負の相関が見出された。色彩の程度は、緊張と弱い負の相関が見出された。人の動きの有無と一時気分尺度の参加前後の得点さについては、抑うつ、混乱、疲労において動きあり群の方が有意に低く、活気は動きあり群の方が有意に高かった。

以上の結果から、非言語的な手段を用い、集団で自己表現を試みることは、緊張・抑うつ・混乱・疲労の低減と活気の増加という、肯定的な気分変化をもたらしたと考えられる。描画の内容と一時的気分尺度との関連から、構成度の高い絵を描くこと、彩色を余白少なくきめ細かく行うこと、人物に動きを描き出すことが、それぞれ気分変化と関連を示し、先行研究で指摘されている風景構成法から見る回復過程と相応していた。構成度の高い絵を描くことは、混乱した気分が整理され、抑うつを低減させることと関連すると考えられる。その段階に至る参加者に対しては、自己理解や気づきと共に生じる可能性のある緊張感を、今後は言語的な治療的働きかけも併用してフォローすることの重要性も示唆される。

表1 構成型・色彩・人物の動きの分布

		人数(%)
構成型	I	3名(5.2%)
	II	3名(5.2%)
	III	14名(24.1%)
	IV	19名(32.8%)
	V	9名(15.5%)
	VI	8名(13.8%)
	VII	2名(3.5%)
色彩の程度	1	11名(19.0%)
	2	9名(15.5%)
	3	9名(15.5%)
	4	23名(40.0%)
	5	6名(10.3%)
	6	0名(0.0%)
人物の動き	積極的	22名(37.9%)
	消極的	36名(62.1%)

表2 一時気分尺度の描画前後の平均値

	描画前(SD)	描画後(SD)
緊張	7.65 (2.91)	6.90 (2.63)
抑うつ	7.92 (3.08)	7.00 (2.78)
怒り	6.15 (2.78)	5.63 (2.61)
混乱	8.58 (3.21)	7.58 (3.23)
疲労	7.90 (3.23)	6.98 (3.31)
活気	7.02 (2.82)	8.42 (3.03)